



### つやまっ子WBC杯 総合優勝は秀実小学校1年生! 10月26日～11月30日

つやまっ子WBC杯とは「わたし (Watashi) もブック (Book) にチャレンジ (Challenge) するで!」の略。日本中を沸かせた野球のWBCにあやかり、子ども同士で励まし合い、楽しみながら読書に取り組むもので、市内の17小学校、116クラスが参加。学校ごとに定めた2週間のうち、どれだけたくさんの本が読めるかを競い合いました。グランドチャンピオンには秀実小学校1年生が輝き、市長から賞状や優勝カップなどが贈呈され、児童一人ひとりに特製バッグがプレゼントされました。



### 津山消防出初式 防火・防災への決意を胸に 1月10日 吉井川河川敷

新春恒例の消防出初式が開催され、各地域の消防団員や消防職員、少年消防クラブや婦人防火クラブなど約1,100人が参加しました。団員たちは団旗に続いて部隊ごとに入場。優良団員・職員などが表彰され、防火・防災への決意を新たにしていました。式典終了後には、はしご車や小型ポンプ積載車など104台が一齐放水。赤やピンク、黄などに彩られたアーチが吉井川に架かりました。

### 東小学校俳句教室 さいとうさんき 俳句をひねる、ちっちゃな西東三鬼たち 12月17日 東小学校

西小学校、新野小学校に続き、東小学校でも6年生の2クラスで、今秋開催される「第25回国民文化祭・おかやま2010」の俳句企画委員の指導による俳句教室が開かれました。児童たちは、少し習っただけで「しろうさぎ月を飛び出て 野をはねる」「武士たちは 落葉といっしょに ほろびゆく」など、大人顔負けのすばらしい句を続々と詠んでいました。この中から、未来の正岡子規や西東三鬼が生まれるかも…。



### 河野磐～人形の世界～ 中世ヨーロッパの雰囲気に入る 1月9～31日 城西浪漫館

城西浪漫館で開催された美作大学名誉教授・河野磐さん制作の人形展。中世ヨーロッパの雰囲気漂う人形約80体が展示され、来館者を魅了していました。古い布地や靴の生地などで仕立てられた服やアクセサリで着飾った人形は、顔もすべて手作り。端正な顔立ちからユニークな顔立ちまで、手作りの温かさが伝わってきました。シルクに絵を描きビーズなどを縫い合わせたエンブroidアリーも展示され、新春らしい華やかな催しになりました。

### 第12回子どもステージフェスティバル 日頃の成果を発表 12月12日 勝北文化センター

勝北地域で文化活動を行っている団体などの発表の場として毎年開催している「子どもステージフェスティバル」。今回で12回目を迎えました。ステージでは、小中学生茶道教室の「習いはじめ」祖伝授与式に始まり、勝北中学校吹奏楽部の透き通るような演奏や風神太鼓の勇壮なばちさばき、勝北風の子こども園年長組によるかわいらしい合奏、子どもミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」の序章公演などが披露されました。会場には、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなど多数の観客が訪れ、子どもたち



の一生懸命な演奏などを温かく見守り、盛んに拍手を送っていました。風神太鼓を披露した加田紘大くん(広戸小3年)は「初めての参加で緊張したけど頑張った良かった。もっと上手になってまた出たい」と達成感あふれる笑顔で語ってくれました。

### 第60回津山市成人を祝う会 新たな一歩 二十歳の門出 1月10日 津山総合体育館

新成人921人が華やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包み、成人への門出の日を迎えました。式典では、新成人の代表・國貞智宏さん(美作大2年)が「今の自分があるのも今まで出会った方々のおかげ。たくさんの方に出会って経験を積み、豊かな人生にしていきたい」と語り、思いを新たにしていました。式典終了後には思い出を語る輪ができ、お互いの成長を喜び合う笑顔がはじけていました。



### ひろの“わくわく”倶楽部軽スポーツの集い 笑顔でわくわく元気になろう! 12月17日 田熊ふれあいセンター

ひろの“わくわく”倶楽部は、いろいろなスポーツを楽しむクラブです。今回は体育指導員の指導の下、体が暖まり元気になる体操を行いました。音楽をかけながら、皆さんとても楽しそうに体を動かしていましたが、時には結構難しい動きを求められることも。「できなくてもいいの。やろうとすることが大事。何となく形になったり、リズムに乗ってれば十分ですよ」との体育指導員の明るい励ましに、皆さん、笑顔で取り組んでいました。

